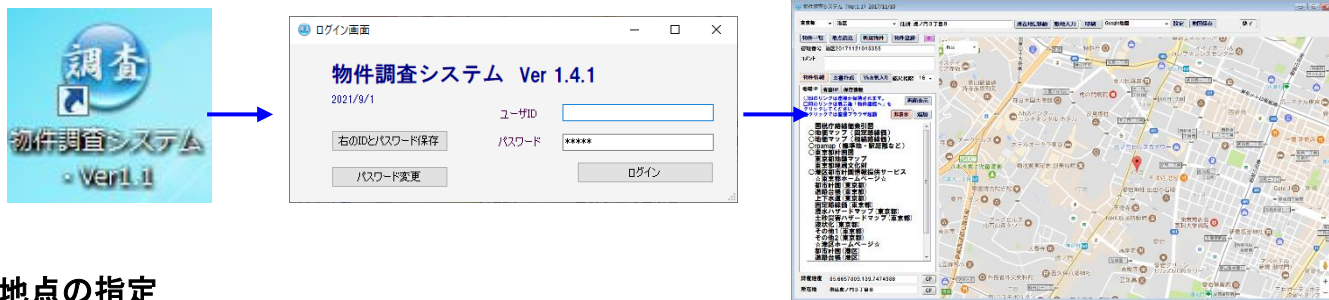


1. ログイン

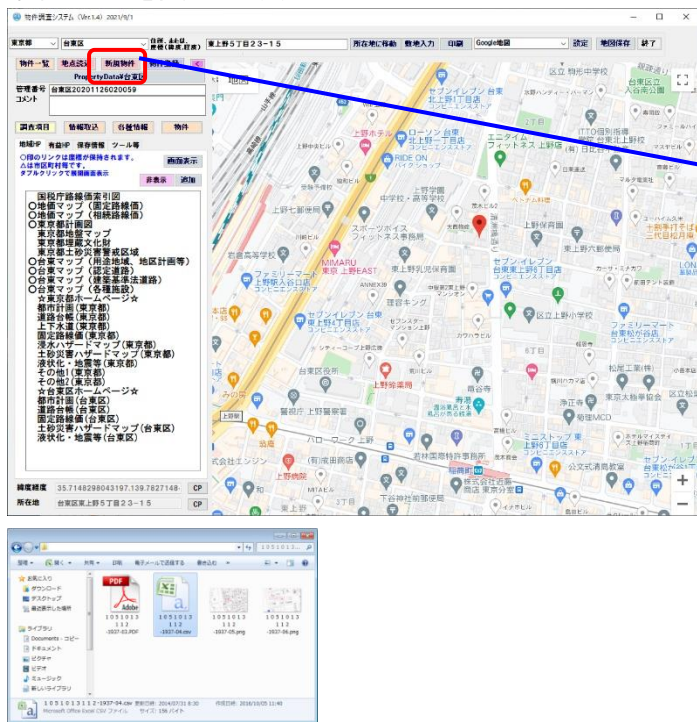
システムにログインします。



- ①アイコンをクリックします。
- ②ユーザ ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。
- ③システムが起動します。
- ④前回終了した時の位置が表示されます。
保存した物件であれば、該当物件が表示されます。

2. 地点の指定

調査物件の地点を指定します。



A 所在地から物件を登録

- ①都道府県と市区町村をメニューで指定し、所在地を入力します。
- ②「所在地に移動」ボタンをクリックして指定します。
- ③「新規物件」ボタンをクリックして、物件登録画面を表示
- ④必要な項目を入力して、「登録」ボタンをクリックします。

物件情報

新たに物件を登録します。

プロジェクト名: 雑草

管理ID: 台東区20210913100700

種類: 土地 建物及其の敷地 マンション 建物

都道府県: 東京都

市区町村: 台東区

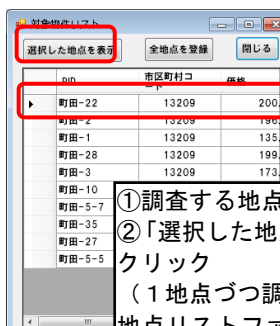
所在地: 東上野5丁目2-3-15

コメント:

キャンセル 登録

C. 地点リスト CSV ファイルによる方法

地点リストファイルを「地点読み込」ボタンにドラッグ&ドロップ、もしくは「地点読み込」ボタンから読み込ませます。地点一覧が表示されるので、そこから、地点を指定します。



- ①調査する地点の行を選択
- ②「選択した地点を表示」ボタンをクリック
(1地点ずつ調査します)
地点リストファイルの形式はマニュアルを参照ください。

注) 「全地点を登録」ボタンをクリックすると、一覧の全地点が先頭列の値を管理番号として登録されます。

3. 地域 HP から必要な情報を収集

(1) いろいろな地域ホームページを画面上に表示し、情報を収集します。



「地域HP」のリストは市区町村毎に表示されます。
○がついているページは表示している地点の位置で表示できます。

- ①「地域HP」タブをクリックして、情報リストを表示します。
- ②任意のリストを選択し(青色反転色)、「画面表示」ボタンをクリックし別ウィンドウを起動します。
ここでは「地価マップ(固定路線価)」のページを表示します。
- ③起動した画面上で取得したい路線をマウスクリックすると、左側に路線の情報が表示されます。
- ④この状態で「画面保存」ボタンをクリックします。
- ⑤「保存しました」というメッセージが出れば、物件の情報として保存されました。

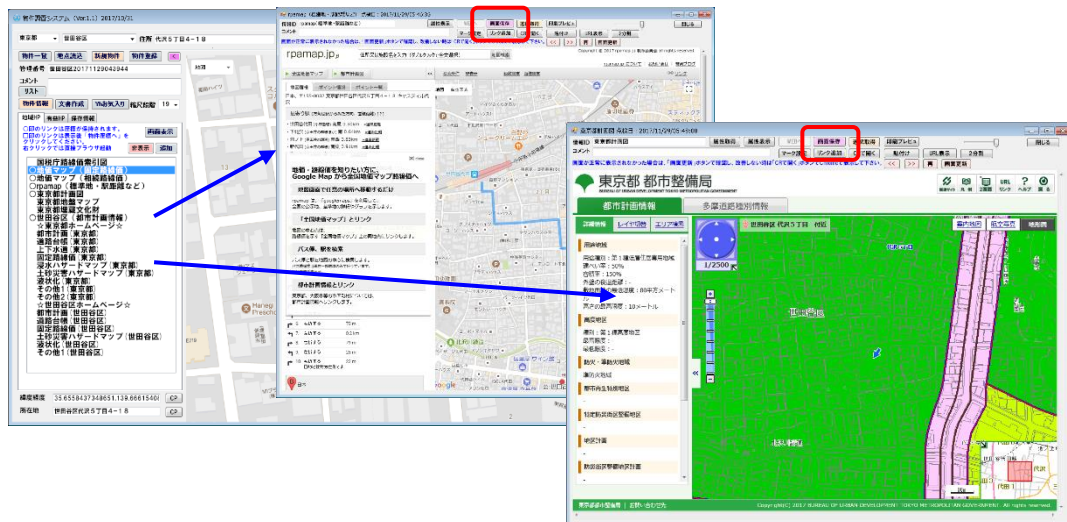
注1) 最初に表示した時に、「全国地価マップご利用にあたって」という利用許諾の画面が表示されます。「同意する」のボタンをマウスでクリックしてください。

注2) 地価マップの地図を拡大縮小した時に地図に白い部分が表示される場合があります。この時は「画面更新」ボタンをクリックするか、表示されているウィンドウの枠にマウスを移動してマウス操作でウィンドウのサイズを変更すると地図が表示されなおします。

注3) 複数の路線の情報を保存したい時は、情報IDを変更して「画面保存」ボタンをクリックします。保存は情報ID毎に行われます。

注4) 保存済の情報IDと一致した情報IDで保存すると上書きされます。

(2) いろいろなホームページを画面上に表示し、情報を追加していきます。



基本手順は

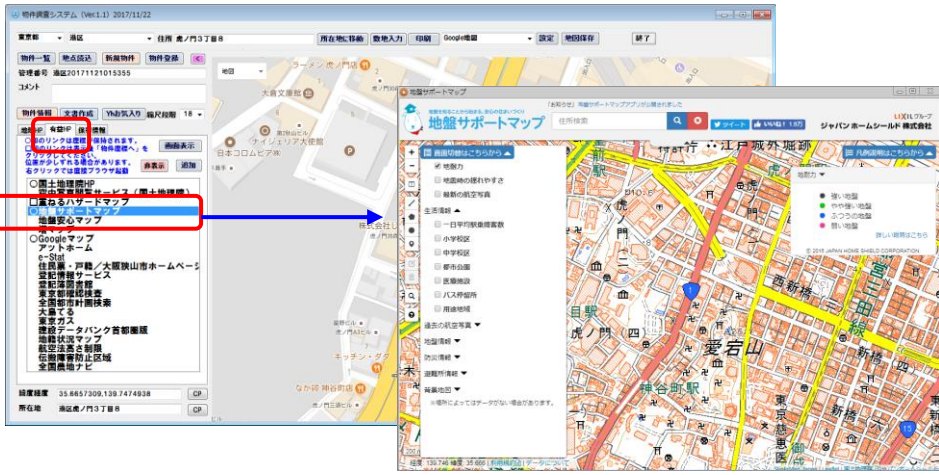
- ①一覧から選択して、「画面表示」ボタンをクリックし別ウィンドウを起動
- ②別ウィンドウ上でページを操作して、必要な情報を表示
- ③「画面保存」ボタンのクリック

を繰り返して物件の情報を蓄積していきます。

注1) ホームページによっては、別ウィンドウにうまく表示できないページがあります。(その場合は別ウィンドウにある「CRで開く」でブラウザを直接起動してください)

4. 有益 HP から必要な情報を収集

(1) いろいろな有益ホームページを画面上に表示し、情報を収集します。



複数の有益情報のページを参照し、保存できます。

- ① 「有益 HP」タブをクリックして、情報リストを表示します。
- ② 任意のリストを選択し（青色反転色）、「画面表示」ボタンをクリックし別ウィンドウを起動します。
- ③ 起動した画面上でページを操作して必要な情報を表示します。
- ④ この状態で「画面保存」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「保存しました」というメッセージが出れば、物件の情報として保存されました。

注1) 最初に表示した時に、利用許諾の画面が表示される時は、「同意する」旨のボタンをマウスでクリックしてください。

注2) 同じページから複数の情報を保存したい時は、情報IDを変更して「画面保存」ボタンをクリックします。保存は情報ID毎に行われます。

注3) 保存済の情報IDと一致した情報IDで保存すると上書きされます。

注4) ホームページによっては、別ウィンドウにうまく表示できないページがあります。（その場合は別ウィンドウにある「CRで開く」でブラウザを直接起動してください）

5. 保存した情報を表示

「物件情報」ボタンをクリックすると現在表示中の物件の保存情報を見れます。



- ・左の一覧の情報をマウスで選択すると該当情報を表示します。
- ・「閉じる」ボタンで終了します。
- ・他のブラウザや画像などをクリップボードから取り込めます。
- ・「貼付け」は画像、「選択取得」は属性の文字列です。

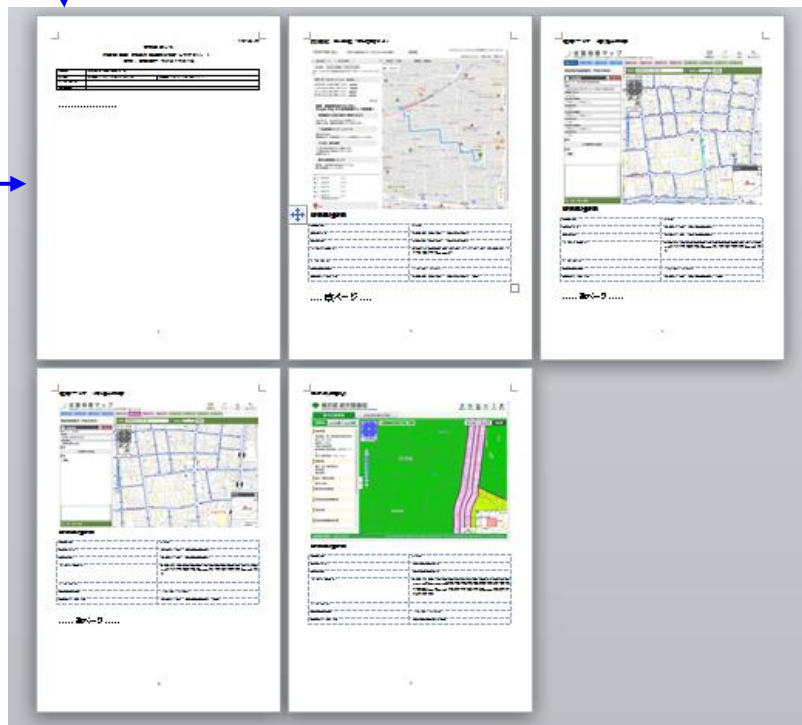
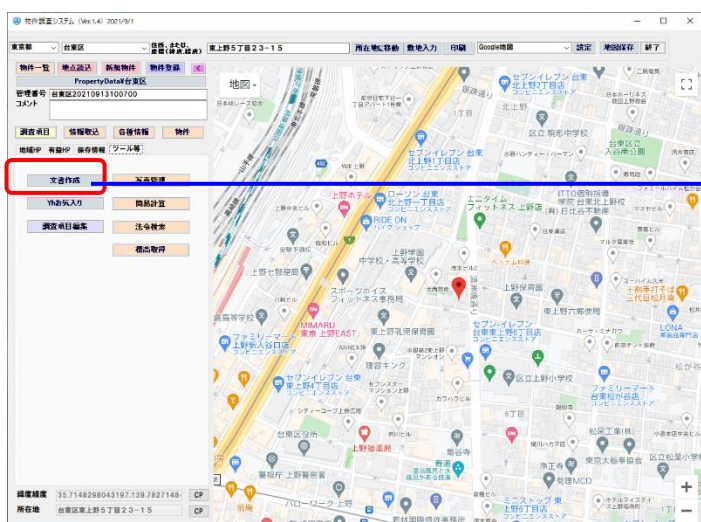


左の一覧の情報をマウスで選択すると該当情報を表示します。

該当物件の保存情報の一覧

ツールタブから「文書作成」ボタンをクリック

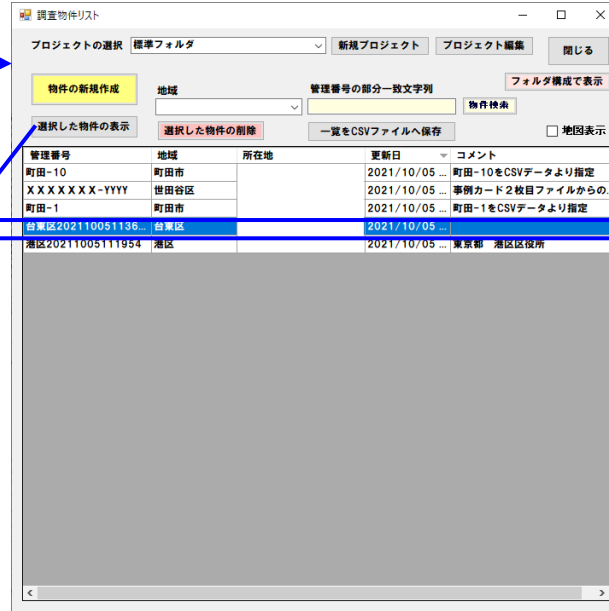
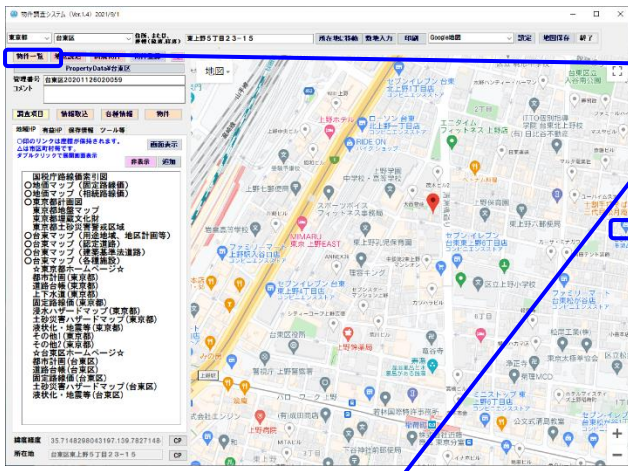
文書作成ボタンで該当物件で調査した情報を一つの文書(Word)にします。



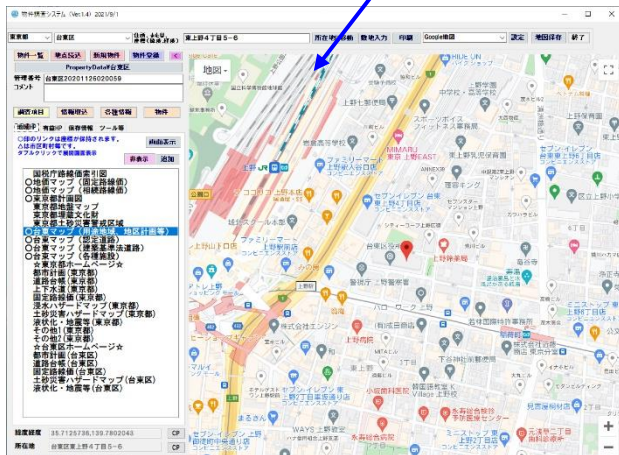
6. 調査した情報の確認や再活用

既に物件情報が登録されていることを前提とします。

(1) 保存されている物件情報を検索します。



- ①メイン画面の「物件一覧」ボタンをクリックします。
- ②調査物件リスト画面で物件格納フォルダの選択で「標準フォルダ」を選択します。(フォルダを作成した場合は、保存先となるフォルダを選択します。)
- ③地域等の検索条件を指定し、「物件検索」ボタンをクリックします。
- ④検索結果のリストから該当する結果を選択します。選択すると表示色が青色反転します。
- ⑤「選択した物件の表示」ボタンをクリックします。
物件一覧画面の右上の「地図表示」をクリックすると保存している物件を地図上に一覧表示します。
- ⑥メイン画面に選択した情報を表示します。



(2) 表示された物件への情報の追加や情報の表示、文書の作成ができます。

